

編集後記

学会シーズンも終わり、皆様方には落ち着きを取り戻されて、日常の診療、研究、教育に取り組んでおられる毎日と拝察いたします。今年度は診療報酬もリハビリテーション、老人、在宅、評価、指導などに目を向けられ、多くの問題はあってもPT・OTにとっては「ようやく、やっていることが評価されたな。」という感想があるようです。心疾患の理学療法の新設も御同慶の至りです。一方に東洋で初めてという「第16回世界リハビリテーション会議」の開催も間近かに迫り、本誌の編集顧問の津山直一先生（大会組織委員会委員長）、編集主幹の上田敏先生（事務局長）はもとより、その他の編集委員や編集同人も何らかの役割を担って準備に追われています。皆さん、RIで会いましょう！

さて、6月号は「手すり」を特集に取り上げました。PT・OTの仕事に密着する手すりを、PT・OTの立場から現場感覚で吟味してみようという意図です。「障害別にみた手すり」はPT・OTの先生

方をお願いしました。片麻痺（富田氏）、リウマチ（三田氏他）、頸髄損傷（佐藤氏他）、それぞれに具体的に実益な論文になったと感謝しています。また建築の立場からは吉田氏にお骨折りいただき、手すりの歴史や文化についても奥深い示唆を与えられました。一方、自助具のことなどで作業療法士がお世話になっている相良氏からは、セラピストとはまた違った“手すり”へのアプローチをご教示いただきました。物としての手すりではなく“障害との関係における手すり”をよく熟読して、お仕事に役立ててください。

「講座」の二つもますますおもしろくなってきました。「動機づけと運動学習」の382ページの図4は特に参考になりますね。頸髄損傷の職業リハも池田氏自身も述べておられるごとく「だいたい進歩してきたな」と感慨深く読まさせていただきました。

（寺山久美子）

<編集顧問>

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長
五 味 重 春
東京都立医療技術短大
砂 原 茂 一
国立療養所東京病院名誉院長
津 山 直 一
国立身体障害者リハビリ
センター総長
(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上 田 敏
東大リハビリ部
荻 島 秀 男
ペインリハビリテーシ
ョンクリニック高島平
整形外科
大 喜 多 潤
兵庫県玉津福祉センター
寺 山 久 美 子
東京都立医療技術短大
富 岡 詔 子
信州大学医療技術短大
奈 良 勲
金沢大学医療技術短大
福 屋 靖 子
筑波大学
松 村 秩
東京都立医療技術短大

<編集同人>

池 松 洋 子
岩 崎 テル 子
宇 都 宮 初 夫
金 子 誠 喜
鎌 倉 矩 子
木 村 信 子
菊 地 延 子
小 嶋 裕
斎 藤 み ち 子
鈴 木 明 子
高 橋 正 明
田 口 順 子
橋 元 隆
古 川 宏
松 沢 博
宮 崎 和 子
宮 前 珠 子
山 田 貞 雄
矢 谷 令 子

理学療法と作業療法

（第22巻 第6号）

1988年6月15日発行（毎月1回15日発行）

1部定価 1,350円（配送料60円）
（年ぎめ予約購読料 15,120円）
（送料弊社負担）

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金 原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5703

（担当：渡邊・細田）

販売部直通 (03) 817-5659・5660

広告室直通 (03) 817-5696

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)814-1971

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1988, Printed in Japan

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。